

ブレーキ 緊急停止ボタン

緊急停止ボタンを押すと、全ての電気機器が機能停止になります。

強制ブレーキ

方法1: ハンドルを解除します。

方法2: ハンドルをブレーキに引き下げます。(写真3.2-1)

方法3: ハンドルを最も低い位置まで下げます。

電動回生式 ブレーキ

スロットルを解除すると、速度は0 km/hになります。

プラグブレーキ

駆動スロットルを反対側に回すと、電動ハンドリフトは反対側に移動し始めるまで停止します。

3.2.4 商品の選別及び積載

商品が規則なしに積み上げられと危険です。

注意！

ハンドルが強制ブレーキの位置にある時に電動ハンドリフトがまだゆっくり動く場合は、問題です。ハンドリフトをすぐに修理してください。

注意！

駆動スロットルは、解除されるとすぐに元の位置に戻ります。そうでない場合、問題です。

注意！

危険が発生する状況では、強制ブレーキ又はプラグブレーキをかけてください。

注意！

商品を積載する前に、商品が正しく配置されている事を確認してください。貨物の重量は電動ハンドリフトの積載容量を超えてはいけません。

-作業現場を離れる様に人々に通知してください。誰かが危険な作業領域にいる場合、オペレーターは作業を停止しなければなりません。

-電動ハンドリフトは、正しく梱包された商品の輸送にのみ使用できます。商品が落下する可能性がある場合は、保護措置を講じてください。

-壊れた積載装置で商品を輸送しないでください。(例:パレット、ハンドリフト)

-持ち上げられた商品の下に立ち入る事、又はその下に留まる事は禁止されています。

-持ち上がった商品の持ち込みは禁止されています。

-電動ハンドリフトを使用して人を持ち上げないでください。

-フォークは商品の下に移動させてください。

注意！

フォークを最高位置まで持ち上げないようにしてください。これにより、より長い動作寿命でシンダガーが保護されます。

3.2.5 駐車規則

電動ハンドリフトを離れる時は、安全なエリアに駐車してください。フォークを最低位置に保ち、非常停止ボタンを押して、キースイッチを取り外してください。

注意！

斜道に駐車しないでください。商品は完全に下げてください。